

2019 年度常緑果樹関係 除草剤・生育調節剤試験判定結果

(公財) 日本植物調節剤研究協会 技術部

2019 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、新型コロナウイルス感染拡大を受けて中止となり、試験成績の検討ならびに実用性の判定は、2020 年 6 月 3 日～25 日の期間に、当協会委嘱専門調査員によるメール会議

にて行われた。検討された除草剤 6 薬剤 (16 点)、生育調節剤 3 薬剤 (10 点) の判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

2019 年度常緑果樹関係除草剤・生育調節剤試験 判定

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
1. AK-01 液 グリホサートイソプロピル ルアミン塩:41% [TAC普及会]	カンキツ	スギナ	実・継	[カンキツ:雑草全般] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・一年生雑草対象;250～500mL/10a ・多年生雑草対象;500～1000mL/10a <25～50L(専用ノズル), 50～100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [カンキツ:マルバツユクサ] ・春～秋期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・1000～2000mL<100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [カンキツ:スギナ] ・春～夏期 ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・2000mL<25～50L(専用ノズル), 50～100L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下)
	カンキツ (不知火)	薬害		
2. E-308-b 液 酢酸:10% [フマキラー]	レモン	生育期, 雑草生育期(草丈15cm以下)	継	
	レモン	倍量薬害		
3. HCW-201 フロアブル DCMU:50% [*保土谷UPL 北興化学工業]	カンキツ	雑草生育期処理(草丈15cm以下)	実・継	実) [カンキツ:一年生雑草/発生前] ・春～夏期 ・雑草発生前 ・100～200mL<100L>/10a ・土壌処理(樹間・樹冠下) 継) ・薬量400mLでの効果・薬害の確認(一年生雑草/発生前) ・200～400mL<100L>における効果・薬害の確認(一年生雑草/生育初期(草丈15cm以下))

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
4. S-482 顆粒水和 フルミオキサジン:50% [住友化学]	カンキツ	一年生広葉雑草	継	継) ・効果、薬害の確認(一年生広葉/雑草発生前, 雑草生育初期)
5. SCC-010 液 グルホシネート:18.5% [日本アグロサービス]	カンキツ (はるみ)	薬害試験	実・継 従 来 通 り	実) [カンキツ:雑草全般] ・春～夏期, ・雑草生育期(草丈30cm以下) 一年生雑草対象:300～500mL/10a, 多年生雑草対象:500～1000mL/10a, <100～150L>/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・効果・薬害の確認(スギナ)
6. UPH-004 液 グルホシネート:18.5% [ユーピーエルジャパン]	カンキツ	多年生雑草	実・継	実) [カンキツ:一年生雑草] ・春～夏期, ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・300～500mL<100～150L >/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) [カンキツ:多年生雑草] ・春～夏期, ・雑草生育期(草丈30cm以下) ・500～1000mL<100～150L >/10a ・茎葉処理(樹間・樹冠下) 継) ・効果、薬害の確認(スギナ)

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容	
1. CS-22H 水和 炭酸カルシウム:91.0% [白石カルシウム]	温州ミカン	浮皮軽減	実・継 従 来 通 り	実) [温州ミカン;浮皮軽減] ・着色初期 ・100～200倍 1～2回 十分量 ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある	
	温州ミカン	果皮水分減少促進			[温州ミカン;果皮水分減少促進] ・収穫前 8分着色 ・100倍 1回, <十分量(500L/10a)> ・散布(果実表面に十分付着するよう) 注) ・果実の表面に白色の汚れが残る場合がある
	不知火	果皮水分減少促進(予措促進)			継) ・果皮水分減少促進(不知火収穫2週間前処理)を目的とした100倍での効果・薬害の確認

B. 生育調節剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	ねらい	判定	判定内容
2. ジベレリン 水溶 ジベレリン3.1% [愛媛県農林水産研究所 果樹研究センター]	愛媛果試 第28号	水腐れ軽減	実・継	<ul style="list-style-type: none"> ・～H19 実) [不知火、愛媛果試第28号;水腐れ軽減] ・着色終期 ・0.5～1ppm ・果実散布 [ポンカン;水腐れ軽減] ・着色始期～3,4分着色期 ・0.5ppm ・立木全面散布 注)着色が遅れることがある 継) ・温州ミカン, はれひめに対する効果, 葉害の確認 ・ポンカン着色終期処理での効果, 葉害の確認
3. ジベレリン水溶、 PDJ液 ジベレリン:3.1% プロヒドロジャスモン:5% [愛媛県農林水産研究所 果樹研究センター]	伊予柑	水腐れ軽減	実・継 従 来 通 り	<ul style="list-style-type: none"> 実) [ポンカン, 不知火;水腐れ軽減] ・着色始期 ・ジベレリン3.3～5ppm+PDJ25～50ppm 十分量 ・散布(果実を中心に全面散布) 注) ・使用時に混用する ・着色が遅延する事があるため貯蔵用の果実で使用 する ・処理により緑斑を生じることがある 継) ・伊予柑, はるみ, カラにおける効果, 葉害の確認
	カラ	水腐れ軽減		